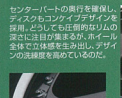
金属の質感を巧みに表現したマットシルバーのほか、マットカーボンを標準カラーとしてラインアップ。セミオーダーを利用すれば、16色のゆかりディスクカラーを選べる。さらにリムやピアスボルトも組み合わせることで、オリジナリティが一気に強まる。

SIZE		PRICE(without tax)
18	7J〜16J	¥76,000〜¥94,000
19	8J〜16J	¥83,000〜¥104,000

※標準カラー：マットシルバー、マットカーボン

センターパートの奥行を確保し、ディスクもコンケイブデザインを採用。どうしても凹側的なリムの深さに注目が集まるが、ホイール全体で立体感を生み出し、デザインの洗練度を高めているのだ。



組み立てホイールでは、ピアスボルトが脚性を高める重要な役割を担う。そのため、L1-3ピースでは全周にピアスボルトを配置。大型のボルトを導入することで、メカニカルな雰囲気が格段に高まった。

シンプルで応力分散性に優れた6本スポークを採用。オールドイストを取り入れ、ディスクの立ち上がりを確保しているのが特徴。表情に立体感を与え、組み立てホイールであることを強調している。

MEISTER L1 3PIECE

ベーシックな6本スポークをベースにリムの深さと絶妙なコンケイブで魅せる

ベストマッチに強くこだわるユーザー向けて、マルチピース構造のスポーツホイールを発信するマイスターシリーズ。国内のチューニングシーンだけでなく、海外にも熱狂的なファンが多い人気ブランドだ。

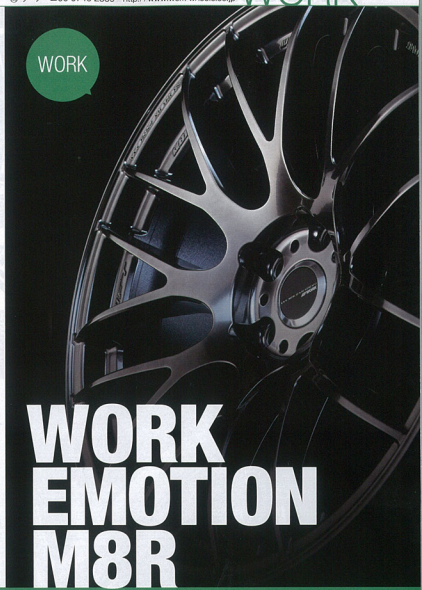
ワーク自身が「最新の高性能スポーツにもノスタルジックな旧車にも似合う究極のオーソドックスを目指した」とアナウンスするマイスターL1 3ピース。応力分散性に優れた6本スポークを軸に、ダイナミックなリムの深さで魅了するのが醍醐味。ディスクタイプも5種類を用意し、躍動的なコンケイブを表現するセンターパートにもたっぷりの奥行を与えるなど、洗練度を極限まで高めている。

最大の武器は「組み立て ホイールのアドバンテージを活かした豊富なバリエーション。インセットの選択肢が広いのはもちろん、18インチでは7〜16J、19インチで8〜16Jまでラインアップ。アフターフェンダーでのインストールを極めたい」というシンプルメイク派から「オーバーフェンダーを構築して圧倒的な存在感を手に入れたい」と願うハードユーザーまで「幅広い」ニーズに応える。

また、サイド設定のほかに見逃せないのが、カラーバリエーションの充実ぶり。セミオーダーカラーを利用することで、選択可能なディスクカラーは16色まで拡大。リムやピアスボルトのカラーオーダーも組み合わせれば、アレンジの可能性は無限に広がる。

ワーク 山田さん

「2017年は個性が際立った2アイテムを用意しました。1ピースのワークエモーションM8Rは、シリーズ初のメッシュデザインとシリーズ伝統のダイナミックなコンケイブが魅力です。これに対してマイスターL1-3ピースは、マルチピースのメリットを最大限に活かし、圧倒的な存在感の深さを手に入れています」



WORK EMOTION M8R

ビジュアルと性能を高次元でミックス 機能美を凝縮したレーシングメッシュ

GTマシンに供給を行っていたレーシングホイールをルーツに持つワークエモーション。最新作のM8Rでは、シリーズ初となるメッシュデザインを採用。メッシュの中では最もオーソドックスな8交点構成を軸に、スポーツイメージを鮮明に打ち出したレーシングメッシュへと仕立てた。

当面は17-19インチで展開するが、高性能を極めるため、独自のフローフォーミング工法であるWFTをすべてのサイズに適用。リムの成型過程に圧延工程を加えることで金属組織の微細化を進め、板厚の薄肉化＝軽量化」と強度アップを図る。

各スポークは放熱性を高めるべく、極限までスリム化を断行するが、リムとの接続部の強度やテ断面を十分に確保することによって、ハードユーザーが求める、タフさも同時に手に入れている。さらにセンターパートとスポークの間のわずかなボリュームにも着目。剛性を保ちながらも、細かくウエイトカットを進めていった。

また、表現力豊かなラウンドディスクを構築するため、ミニミドル、ディープ、ウルトラディープの4種類のデパータイプを用意。とくに10.5Jに設定する最深度のウルトラディープデパーでは、深く鋭いコンケイブを実現。このめるらかで美しいフェイスデザインは、M8Rのスタイリッシュさを引き立てるだけでなく、応力の集中を分散することができる、正真正銘の機能美と言えるだろう。

カラーはグリミットブラック、アッシュドチタン、マットブラック、ホワイトの4色を設定。注目はブラックに高輝度のハイパーシルバーを組み合わせたグリミットブラック。スポークの天面と側面のコントラストの差がよりコンケイブを強調し、豊かな表情を生み出している。

チューニングカーやドリフトマシンなど、車種やジャンルを問わずマッチするデザインとして、正統派のBBSのメッシュを選択。無駄を徹底的に削ぎ落とし、シャープさと伸びやかさが混在するレーシングメッシュを生み出す。

シャープさを強調するため、スポーク天面は限界までシェイプアップを図る。その一方で、スポークのタテ断面を確保し、リムと接合する箇所の強度対策もヤカに行うことで、スポーツホイールに相応しいタフネスを手に入れたのだ。

CR指セ17Rといった人気モデルで支持されている大径なコンケイブはM8Rでも健在。最深度のウルトラディープデパーを筆頭に、計4種類のフェイスデザインをラインアップ。それぞれのサイズでベストなラウンドを追求した。

SIZE		H-P.C.D.	INSET	PRICE(without tax) AHG/MBL/WHT	GTK
17	7J	5-100	47.53	¥42,000	¥45,000
		5-114.3	38.47.53		
	8J	5-114.3	32.45	¥44,000	¥47,000
18	9J	5-114.3	35.48	¥46,000	¥49,000
	7.5J	5-100	47.53	¥46,000	¥49,000
		5-114.3	38.47.53		
	8.5J	5-100	45	¥48,000	¥51,000
		5-114.3	30.38.45		
	9.5J	5-114.3	12.22.30.38	¥50,000	¥53,000
	10.5J	5-114.3	12.22.32	¥52,000	¥55,000
19	8.5J	5-114.3	30.38.45	¥50,000	¥53,000
	9.5J	5-114.3	12.25.38	¥52,000	¥55,000
	10.5J	5-114.3	12.22.32	¥54,000	¥57,000

※カラー：アッシュドチタン(AHG)　マットブラック(MBL)
グリミットブラック(GTK)　ホワイト(WHT)
※特殊PCD対応(6000円アップ)